

誰もが住みよいまちを目指して

平成18年度匝瑳市民フォーラム21協議報告

市の将来や現在のまちづくりについて協議するため、平成18年9月に発足した平成18年度匝瑳市民フォーラム21が終了し、江波戸市長に協議報告書（提案書）が手渡されました。

市では、この提案内容について検討し、可能な限り今後のまちづくりに生かし、市の発展に努めていきたいと考えています。

問企画課673-0081



江波戸市長へ報告書が手渡された
宇井委員長（左）と片岡副委員長（中央）から

まちづくりの 「5本柱」

市では、平成18年度から19年度にかけて、市のさまざまな行政運営の基となる総合計画の策定を進めています。

総合計画には、八日市場市・野栄町合併協議会で作成された新市建設計画の基本方針が引き継がれ、まちづくりを行っていく上での「5本の柱」が盛り込まれようとしています。

5本の柱は、生きがいに満ち笑顔があふれるまちをつくる（保健・福祉・医療分野）、活気に満ち、はつらつとしたまちをつくる（産業・経済分野）、自然と共生し、快適で安全なまちをつくる（生活環境・都市建設分野）、個性豊かに学び、人々が輝くまちをつくる（教育・交流分野）、住民と行政が連携・協働するまちをつくる（住民協働・行財政分野）の5つの基本目標（テーマ）です。

市民フォーラム21では、総合計画の策定に向け、この5つのテーマに沿って協議・意見交換が行われ、まちづくりに関するさまざまな提案が出されまし

た。その中から主な提案内容を抜粋して紹介します。

保健・福祉・医療分野

介護保険対象者にならない行政活動の充実

高知県梶原町（ゆすはらちょう）の取り組みを参考にし、保健師を手厚く配置し、健康知識、体操、高齢者同士の交流の場を提供してはどうか。

「ローハスコンセプトビレッジ」の整備

「ローハスコンセプトビレッジ」を80〜90戸造り、ホビー協会所属の趣味を持った人たちにその住宅を購入してもらい、本市民と交流するとともにホビー技術指導をしてもらい、全国初のローハスホビー市へ。

ローハス（ロハス）とは…健康や環境を重視した持続可能な生活様式のこと。

ローハスコンセプトビレッジとは…ローハスに基づき、地球環境を含め、人間関係や自己実現・自己表現に深い関心を持つ人々が暮らす区域（住居群）のこと。

ホビーとは…「創造する」遊

ぶ「収集する」という分野で積極的に時間を過ごすこと。（ホビー協会はホビーの普及啓発に努める社団法人）

介護者滞在型療養施設の整備

介護者が滞在し就労や旅行なども可能な、介護者も被介護者も、ともに人間らしい生活を営むことができる療養施設を整備してはどうか。

産業・経済分野

ブランド品の開発、出荷

高付加価値が望めるため、サクラノボ組合を設立（飯塚農地開発畑地の一部を市が借り上げ、組合に貸与）し、12月〜2月の出荷に向けたサクランボ（佐藤錦）鉢植えハウス栽培を行っているとはどうか。

中央商店街の一方通行化

消費者の利便性を第一に考え、一方通行にし道路への駐車スペースの確保を図ってはどうか。

フィルムコミッションの設立

地域経済および観光振興を図るため、フィルムコミッションを立ち上げ、匝瑳市を広くPRすることとはどうか。

フィルムコミッションとは…

映画、テレビドラマ、CMなどのあらゆる種類の撮影を誘致し、スムーズに進めるための非営利公共機関のこと。

散策道の整備

地域再生計画などの制度を活用し、野田・栄地区全域と北部丘陵地域（里山）に散策道を整備してはどうか。

また、市内外から大勢の来客があるふれあいパーク八日市場を起点とした散策道を設定し、コース案内を設け、周知してはどうか。



大勢の来場者でにぎわうふれあいパーク八日市場を散策道の起点に

生活環境・都市建設分野

資源循環型社会の形成

「4R+1（フーアールプラスワン）運動」を展開するなど、資源の循環についてのより積極的なPR活動を推進してはどうか。

4R+1（フーアールプラスワン）運動とは… Reduce（リデュース・袋や包装紙の拒絶） Reduce（リデュース・ごみの減量化） Reuse（リユース・再使用） Recycle（リサイクル）

再利用、再生)、プラスチック(再生品の利用)

社会奉仕者の表彰

日ごろ、水路や河原の周辺を清掃している人たちを市で表彰するなど、取り上げてはどうか。

健康づくり・健康維持を視点とした総合運動公園、道路(歩道)の整備

市民が気軽に安全にウォーキングやランニングなど各種運動ができるよう総合運動公園や歩道を整備していただきたい。

「生活安全条例」の制定

市民の暮らしの安全を守るため、また、防犯組織などがより活動しやすい環境を整えるため、「生活安全条例」を制定してはどうか。

教育・交流分野

PTAからPTCAへ

地域住民が、学校教育に外側からの支援をするだけでなく、内側・外側の両方で参画し、地域住民がみんな学校をつくる「共育」という発想のもと、家庭(保護者)・学校(教師)、地域社会(住民)の三者が子どもの教育について、緊密に連携した組織であるPTCAを、市内の全小中学校に組織化してはどうか。

PTCA: Parent Teacher Community Association(保護者と教師と地域住民の会)

住民協働・行財政分野

市民参加条例の制定

各種施策事業の計画づくりの段階から市民の声を反映させるため、市民参加条例を制定してはどうか。

市民参加に関する専門部署の設置

今後は、市民参加をより強力に推進しなければならない時代なので、市民参加に特化した組織(専門部署)を新たに設けてはどうか。

合併特例事業の見直し

合併特例債は借金なので、さ

図書館への進学コーナー設置

図書館に高校進学コーナーを設け、高校の教科書、学校要覧、学校案内、シラバス(学校の教育活動に関する詳細な計画書)、前年度体験入学時使用資料などを蔵書として配置してはどうか。

総合型地域スポーツクラブの設置

複数の種目が用意され、さまざまな年齢、興味・関心、体力、技術・技能レベルに応じて活動でき、質の高い指導者のもとで定期的・継続的なスポーツ活動・文化的活動を行える総合型地域スポーツクラブの設置を促進してはどうか。

らに市の借金が増える。これから本格的な人口減少時代を迎える中、本当に大掛かりな施設が必要なのか疑問。既存の公共施設を有効活用するなど別途工夫すればどうにか足りるのではないか。このため合併特例事業の実施は見直していただきたい。

投票所数の削減

市の人口を考慮すると各小学校区に1か所でも十分足りるのではないかと。早期に投票所数を削減し財政負担の削減を図っていただきたい。

匠瑤市民フォーラム21協議報告書(提案書)は市ホームページに掲載しています。

銚子連絡道路・都市計画の素案縦覧と公聴会を開催します

銚子連絡道路(横芝光町(匠瑤市)に関する八日市場都市計画道路の決定について、素案がまとまりました。今後、皆さんの意見を伺い、都市計画案を作成するため、素案を縦覧し併せて公聴会を開催します。なお、公聴会で公述を希望される場合は、あらかじめ次の要領によりお申し出ください。

【素案の縦覧】

縦覧期間 5月8日(火)～22日(火) 9時～17時 土・日を除く

縦覧場所

匠瑤市役所都市整備課 千葉県土整備部都市計画課

縦覧の内容

八日市場都市計画道路の変更

【公聴会の開催】

開催日時 6月3日(日) 14時～16時

公述申し出がない場合は公聴会の開催は中止します。

会場

市民ふれあいセンター2階会議室

公述人の資格

八日市場都市計画区域内(八日市場市)に住所のある方

おおよび利害関係人(法人を含む)

公述を希望される方は5月8日(火)～22日(火)の間、公述申出書に住所、氏名などの必要事項を記載の上、述べようとする意見の要旨を添付して提出してください。(400字詰め原稿用紙2枚以内、自書・楷書・横書き)なお、申出用紙は市役所都市整備課に用意してあります。郵送の場合は5月22日(火)の消印まで有効

提出先 匠瑤市役所都市整備課 〒289-2198 匠瑤市八日市場八793番地2 匠瑤市役所都市整備課

公述人の選定 公述を希望する方が多い場合は、抽選を行い、その結果を本人に通知します。

傍聴の申し込み 不要ですが、満員の場合は入場をお断りすることがあります。

問い合わせ 都市整備課 ☎73・0091、県土整備部都市計画課 ☎043・223・3168



委員たちが活発に意見を出し合う会議風景